

市長挨拶



宮古島市長 座喜味 一幸

本市は、平成29年3月に「第2次宮古島市総合計画（前期計画）」を策定し、計画の基本理念である「心かよう夢と希望に満ちた島 みやぐ ~みんなで創る 結いの島~」の実現に向けて、これまで各種施策を推進してまいりました。

その一方で、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取組、新型コロナウイルス感染症の流行やAI（人工知能）等の新たな技術の発展に伴う人々の暮らしの多様化など、本市を取り巻く社会情勢は日々変化しております。また、自然災害の発生や少子高齢化の進行など、引き続き対策が求められる課題とともに、自然環境の保全、教育文化の発展、健康福祉の充実、産業の振興等、幅広い分野で多様化する市民ニーズや時代の変化に合わせた取組が重要となっています。

こうした変化等を踏まえ、今後とも、総合的かつ計画的な行政運営を進めるため、「第2次宮古島市総合計画（後期計画）」を策定しました。本計画における施策を着実に推進することで、美しい海や豊かな自然、独自の文化・風習・言語など、本市が有する魅力のさらなる向上・活用を図り、市民が住み続けたいと思うとともに、誰もがまた訪れたいと感じる、持続可能で豊かな島づくりを目指してまいります。

本計画の実現に向けて、相互扶助を表す「結いの心」のもと、市民、事業者、地域団体、行政など本市に関わる全ての人々が協働して取り組むことが必要となってくることから、市民の皆様をはじめ関係者の皆様に、より一層のご協力をお願い申し上げます。

結びに、計画策定にあたり、ご審議を頂きました宮古島市総合計画審議会委員の皆様をはじめ、本市の発展に寄与して頂いている市民の皆様、関係各位に心から御礼申し上げます。

令和4年4月

宮古島市長 座喜味 一幸

第2次宮古島市総合計画 目次

はじめに

序 章	計画策定にあたって	
	1 計画策定の趣旨	2
	2 計画の構成と期間	3
第1章	宮古島市の特性と取り巻く社会情勢	
	1 宮古島市の概況	5
	2 宮古島市を取り巻く社会情勢	9
第2章	本市の取り組むべき【主要】課題	12

基本構想

序 章	基本構想の策定にあたって	
	1 基本構想策定の目的	16
	2 基本構想の目標年度	16
第1章	島づくりの基本理念と基本目標	
	1 基本理念	17
	2 基本目標	18
	3 将来人口	19
第2章	土地利用の基本方針	20
第3章	施策の大綱	
	1 宮古島市の施策体系	22
	2 施策の大綱	24

■ 基本計画（後期）

序章 基本計画の見方	34
第1章 地下水や豊かな自然環境と共生したエコアイランド宮古 ^{みや〜く}	
1 かけがえのない地下水の保全	38
2 美しい島づくりの推進と美しい海の保全	40
3 森林の保全と花と緑の島づくりの推進	42
4 循環型社会の構築	44
第2章 子どもたちが笑顔にあふれ活力と郷土愛に満ちた宮古 ^{みや〜く}	
1 子どもたちの「生きる力」を育む学校教育の推進	48
2 みんなで学ぶ生涯学習・生涯スポーツの充実	54
3 郷土の歴史・民俗の伝承、文化・芸術活動の推進	60
4 家庭・学校・地域社会の連携で進める青少年健全育成の推進	66
5 多都市間交流の推進	68
第3章 一人ひとりが支え合い幸せと潤いのある健康福祉の宮古 ^{みや〜く}	
1 安心して子育てができる環境づくり	72
2 人と人とのつながりで支える地域福祉の推進	78
3 健やかな生活を支える健康づくりの推進	80
4 将来を担う子どもの貧困解消へ向けた環境づくり	84
5 高齢者が生きがいを持って暮らせる環境づくり	86
6 障がい者が自立して暮らせる環境づくり	90
7 安心して暮らせる医療・救急体制の充実	92
第4章 島の特色を活かした産業の振興、 多彩な交流・活力にあふれる宮古 ^{みや〜く}	
1 雇用を創出する産業振興	98
2 島の発展を支える農林水産業の振興	100
3 魅力ある商工業の振興	112
4 地域の特性を活かした観光産業の振興	116
5 スポーツアイランドの推進	120
6 多彩な交流を促進する港と空港の機能強化の充実	122

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みや〜く}

- 1 安全で安心な島づくりの推進 …………… 128
- 2 災害に強い島づくりの推進 …………… 134
- 3 交通ネットワークの機能向上 …………… 138
- 4 魅力を感じることができるまちづくりの推進 …………… 142
- 5 快適な居住環境の形成 …………… 144
- 6 利便性の高い情報通信技術の活用 …………… 160

第6章 市民との協働により夢と希望に満ちた島、宮古^{みや〜く}

- 1 地域の自治組織の活動強化と市民参加のまちづくりの推進 …………… 164
- 2 男女共同参画社会の形成 …………… 166
- 3 平和への取り組み …………… 170
- 4 市民に寄り添う行政運営の推進 …………… 172
- 5 効率的・効果的な行財政運営の推進 …………… 176

■ 参考資料

- 1 第2次宮古島市総合計画策定の経緯 …………… 182
- 2 第2次宮古島市総合計画基本構想について：諮問・答申 …………… 184
- 3 第2次宮古島市総合計画基本計画について：諮問・答申 …………… 186
- 4 第2次宮古島市総合計画審議会委員名簿 …………… 188



【市木】 ガジュマル

▶常緑高木で、熱帯雨林では20mもの大木になります。

沖縄では、各島の低地、岸壁面、樹上などに様々な形で生育しています。

老木にもなると、その特異な形状が神秘奇怪に見えることから「神木霊木」にもなります。昔の子どもたちは幹の白い樹液を遊びに用いたりしました。

【市花木】 デイゴ

▶春から初夏にかけて、樹冠全体に紅色の花をつけます。

公園や街路樹としてよく栽培され、沖縄三大名花とされ、県花にも指定されています。また、デイゴの木は、琉球漆器や各種工芸品の素材としても使われています。



【市花】 ブーゲンビレア

▶常緑のつる性植物で、赤、青、黄、白と色彩ゆたかな花をつけます。

色のついた部分は花びらではなく、葉の変形した苞（ほう）で、本来は花の茎の中にある筒状の部分です。

日当たりと水はけの良い場所であれば、土質は特に選ばず、作り方もいろいろ楽しめる熱帯を代表する植物の一つです。

【市鳥】 サシバ

▶北風の吹き出す「寒露」の頃（10月8日前後）に、その風を利用して越冬のためにフィリピン方面へ渡る小型の猛禽類（ワシやタカの仲間）です。宮古群島は昔からサシバの渡りの中継地として知られています。成鳥はカラスほどの大きさで、目が黄色の鋭い顔つきをしています。

昔は食糧として、また子どもたちのおもちゃとして捕獲されていましたが、現在は国際保護鳥に指定され、保護されています。



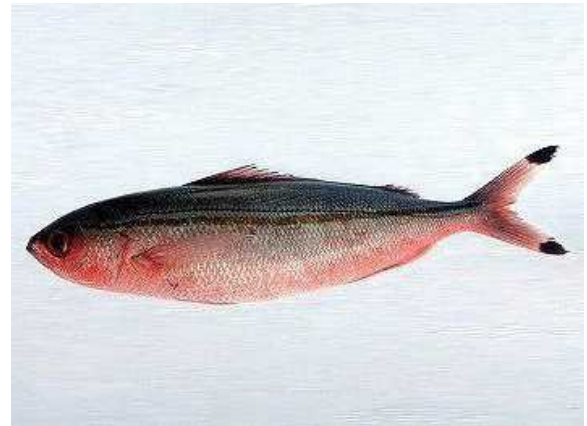


【市蝶】 オオゴマダラ

▶羽根を広げた時の大きさが6～8cmにもなる日本最大のチョウの一つです。
餌となるホウライカガミには毒が含まれており、この毒が成虫になっても残るため、敵に襲われることは少なく、飛ぶ姿はゆるやかで優雅です。サナギは、「黄金のサナギ」としてよく知られています。

【市魚】 タカサゴ

▶成魚の全長は30cm前後で、奄美大島からオーストラリアまでの西太平洋やインド洋の熱帯域沿岸に広く分布しています。
一年を通して漁獲される沖縄県の主要魚種で、県魚にも指定され、「グルクン」として親しまれています。
生体は青緑がかった体色ですが、水揚げされた時などは体の側面などが赤くなります。



【市貝】 スイジガイ

▶6本のツノがあり、水の子に似た姿をしていることから、この名前がつけられました(漢字では「水字貝」)。
殻が固くて丈夫なことから、装飾品や貝細工の材料として利用されてきました。また、魔除けや火難除けとしても利用され、宮古でもスイジガイのツノを縄で結び、家の軒先や豚舎の前に吊るす風習が残っています。

